



国際交流基金

<http://www.jpf.go.jp/>

PRESS RELEASE

January 18, 2007, No. 227

2006年度 心連心：高校生中期招へい事業がスタートします

ジャパンファウンデーションが、主として若者間の交流を促進するために今年4月に設置した「日中交流センター」の事業の柱の一つ、高校生招へい事業・中期プログラムの参加者が来日します。

このプログラムでは、中国の高校生に約1ヶ月の訪日の機会を提供し、日本の政治・経済・伝統・文化をより深く知るきっかけをつくります。また、彼・彼女を取り巻く日本の人々に中国人と直接交流する機会を提供し、“人”と“人”の心のつながりを育み、日中両国の長期的な関係発展の基礎となる信頼関係を築くことを目指します。

一行を歓迎して、以下のとおり歓迎レセプションを開催いたしますので、是非ご取材ください。

なお、本事業は財団法人日本国際協力センター（JICE）との共催で実施されます。

歓迎レセプション： 2007年2月1日 12時半～14時 於：TEPIA（北青山）

*取材のお申込は下記問合せ先までお願いいたします。

招へい期間： 2007年1月31日（来日） ～ 2007年2月27日（離日）

招へい人数： 40名（女28名、男12名）

参加する生徒について：

ジャパンファウンデーションが中国教育部（日本の文科省に相当）の協力を得て、今年度は黒龍江省・湖南省・陝西省・内蒙古自治区・天津市・重慶市から選抜。中国国内で中学課程を終了した日本語または英語専攻の生徒（14-18歳）。

受入れについて：

外国人留学生の受入れ実績がある学校を中心に、9都道府県（北海道、宮城県、茨城県、大阪府、兵庫県、徳島県、島根県、福岡県、沖縄県）15校にて2月5日～2月18日の体験留学を実施。その間、ホームステイを通じて日本の家庭生活も体験する。滞在期間中には、このほかにも、日本の高校での意見交換プログラムや広島での平和学習に参加。また、離日前には報告会を実施する予定。

協力企業： 特別協力 全日本空輸株式会社

お問合せ 日中交流センター（担当：馬場/莫） 電話：03-5562-3639

「地球を、開けよう。」

情報センター
〒107-6021 東京都港区赤坂1-12-32 アーク森ビル21階
Tel:03-5562-3538 Fax:03-5562-3534